

日本油化学会関西支部 第46回特別講演会

日時 平成29年7月26日(木曜日) 14時-17時

会場 大阪産業技術研究所 森之宮センター (<http://www.omtri.or.jp/>)

〒536-8553 大阪市城東区森之宮 1-6-50 Tel: 代表 06-6963-8011 (旧大阪市立工業研究所)

JR 大阪環状線・地下鉄中央線または長堀鶴見緑地線「森ノ宮」駅下車、4番出口東へ300mの

UR 都市機構と赤十字血液センターの間の角を北へ300m、森之宮小学校北隣。徒歩約10分

演題と講師

1. シンプルな活性剤でもナノ構造由来の機能を多様化できるか - ある活性剤との出会いから機能開拓まで-

日本油化学会 会長
東京理科大学 工学部 教授

河合 武司 氏

両親媒性化合物はソフトマテリアルとして機能するが、高性能・高機能化させるには、複雑な官能基の導入が必須がある。本講演では、うまく分子設計すれば、複雑な化合物を合成することなく、比較的単純な分子構造を持つ界面活性剤分子でも多機能なソフトマテリアルとして働くことをご紹介します。具体的には、講演者の見出した化合物の出会いから、どのような研究プロセスで多くの機能を開拓したかを裏話も含めてお話しする。

2. 新悪臭対策、「デオマジック™」の開発経緯と実践

山本香料株式会社 代表取締役社長

山本 芳邦 氏

環境対策としての悪臭除去法には化学的に悪臭成分を分解して無臭化する方法や芳香を噴霧して悪臭を覆い隠すいわゆるマスキング法などがある。しかし、いずれも費用が過剰にかかったり、臭いが強すぎてかえって悪臭を助長したりと、周囲からのクレームに対する効果には限定的なものが多かった。今回、我々が考案した方法は、悪臭そのものを一つの香料成分として再現し、それを一部使用した調合香料を作成する。そして最後に悪臭成分を除いた処方調合した香料を悪臭と空気中で混合することによって調和のとれた雰囲気を作りあげるものである。その発案に至った経緯とその実施例をご紹介します。

参加費 無料 当日テキストを配布します。特別講演会のみご出席の方は、事前の参加登録は不要です。

懇親会のご案内

特別講演終了後、同所の近くにおいて懇親会(17時-19時を予定)を開催いたします。

どうぞ皆様お誘い合わせの上、是非ともご出席下さるようお願いいたします。

会費(5,000円)は当日いただきますが、準備の都合上、懇親会に参加ご希望の方は、

7月20日(木)までに、ハガキ、Fax または E-mail で下記事務局までお申し込み下さい。

懇親会参加の申込先、並びに問い合わせ先:

〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町一

京都工芸繊維大学 大学院 工芸科学研究科 物質合成化学専攻 界面材料学研究室内

日本油化学会関西支部 事務局 tel & fax: 075-724-7529 E-mail: oida@kit.ac.jp